

北米の大学院における博士号取得のための Japan-IMFスカラシップ・プログラム (2005 - 2007年次) について

IMFの作業。 1946年に創設された国際通貨基金(IMF)は、加盟各国による経済グローバル化の機会利用とリスク抑制の促進により、人類の利益となる国際化作業において積極的な役割を果たしています。そのため、IMFのスタッフエコノミストは世界中の人々のために維持可能でインフレを伴わない成長の促進と国際金融システムの安定化を目指し、絶えず変化する状況に対応し、経験および加盟各国との対話を通じた作業を行っています。

スカラシップ・プログラム。

博士号取得のためのJapan-IMFスカラシップ・プログラム(Scholarship Program for Advanced Studies)は、アジアの人々に応用エコノミストとしての教育を受ける機会を与え、IMFまたは自国政府で仕事をしていただくことを目的として、日本政府の資金援助を得て1996年に創設されました。それ以後、アジア諸国からの留学生は北米の主要な大

学においてマクロ経済学または関連科目を学び、博士号を取得した後にIMFのスタッフエコノミストとして仕事をしています。奨学金は毎年、IMFでの採用における地域的多様性を考慮し、競争を通じて優秀な学業成績を修めた15名の学生に限って支給されています。このスカラシップ・プログラムは、IIE (Institute of International Education) の支援により、シンガポールおよび中国に地域的プログラムを持つIMF Instituteが管理しています。

教育プログラム、オリエンテーション/ インターン研修プログラム、およびIMFにお ける雇用

教育プログラム。 アメリカまたはカナダの大学において経済学博士号を取得するには、通常4~5年間のフルタイム受講が必要となります。選考に合格した学生には履修科目の大部分を最初の2年間で修了し、残りの期間は研究と博士論文に専念し、年齢が33歳に達するまでに博士号を取得すること、すなわちスカラシップ申込時点では27歳以下であることが期

待されます。学生各位には原則として、大学卒業後の経済学の受講を開始する前年または主要な北米の大学院における初年度の受講中にJapan-IMFスカラシップへの申込を行っていただきます。例外的に、一部のオーストラリアの大学で学ぶ学生にもスカラシップの申請が認められています。Japan-IMFスカラシップ受給者となった学生は、必須の試験や資格認定試験にすべて合格し、承認された科目の履修を継続し、優秀な学業成績を維持しなければなりません。論文の課題は、マクロ経済学およびIMFまたは各国政府との作業に関連したものが重点となります。

オリエンテーション/インターン研修。

スカラシップ・プログラムの選考に合格した学生は、ワシントンDCのIMF事務所で行われる短期のオリエンテーションに参加し、そこでIMFの組織と仕事を学び、最近の博士号取得者を含むIMFのスタッフに紹介されます。大学院における3年間の受講後、Japan-IMFスカラシップ合格者はワシントンDCに戻り、IMFにおける夏季インターン研修として幅広い課題と地域的任務を担当するIMFの各部門で約11~13週間仕事をします。専門家同士の関係の構築、研究活動の発展、IMFにおけるセミナーその他の活動への参加、ワシントンDC地区の探索、そしてIMFや政府省庁あるいは同様の職場におけるエコノミストとしてのキャリア準備などを行う機会もあります。

IMFにおける雇用。 スカラシップ・プログラムの第一の目的はIMFの加盟国であるアジア諸国の学生の採用ですが、スタッフの選考プロセスには高度な競争が伴うため、プログラム合格者全員がIMFのスタッフエコノミストとして採用されるわけではありません。しかしIMFはJapan-IMFのプログラム合格者全員に対し、スタッフエコノミストを目指して応募することを奨励並びに期待します。このスカラシップ・プログラムはアジアの学生をIMFのエコノミストとして訓練するためのものですが、夏季インターン研修プログラムは約140の加盟国から集まった職員と共にIMFで仕事をする機会、課題、および報奨を明確に認識していただくことを目的としています。



「私は1997年にこの経済学大学院プログラムに合格し、2001年に博士号を取得しました。IMFでのインターン研修は素晴らしい経験であったのみならず、大学院での研究にも役立ちました。
国際通貨基金
エコノミスト、
キム・ジュンヨン氏



奨学金の支給範囲と申請手続き

旅費、学費、および生活費。 Japan-IMF スカラシップは一往復分の航空運賃、学費全額、医療保険および関連費用、書籍購入手当、そして一ヶ月当たり1,500米ドルの生活手当など、大学院における2年間の妥当な経費を対象とする奨学金です。学生はJapan-IMF スカラシップ・プログラムによるサポートを受給する間、その他の奨学金や勤労所得を受け取ってはならず、研究に集中することが期待されます。この2年間のJapan-IMF スカラシップを受給した後、学生はその他の奨学金やパートタイムの教職を通じて一般的に博士号取得までの追加資金を確保でき、各大学の支援が得られることも多いです。学生の家族関連経費や、会議その他の大学プログラム以外の経費はJapan-IMF スカラシップの対象となりません。

IIEを通じた申請手続き。 Japan-IMF スカラシップ・プログラムの申請書は、以下の説明に従い、添付の申請書式を使用して2004年12月31日までにIIEに提出しなければなりません。申請書は、漏れがなく正確に記入されているか否かがIIEにより最初に確認されます。奨学金の支給は、日本国政府との協議に基づいてIMFが決定します。申請者各位の申請が受理されるには、英語 (IMFの使用言語) で書かれた以下のすべての資料を提出する必要があります：

- (1) 漏れなく記入された申請書 (添付参照)。
- (2) IMFのエコノミストとして働く上で関心のある分野と将来の目標、過去の研究事項および将来の研究対象、および学問分野で受賞した特別の考慮に値するような賞および資格など、申請者の経歴に関するその他の情報を、英単語250語以内の長さで1ページにまとめた説明書。

- (3) 現在学士課程の学生である場合は、申請時までの履修に関し大学が発行する完全な成績証明書。申請時点で既に学士課程を修了している大学院の学生である場合は、現在の大学の成績証明書。

- (4) GREおよびTOEFL/IELTSの得点を示すオリジナル書類ま

たはコピー (申請者はコード番号8401を使用して、TOEFLおよびGREの得点を直接IIEに報告させることも可能)。

- (5) 北米の主要大学に提出した申請者の入学申込書のコピー。

上記において要求されているもの以外の成績表や資料は送付しないでください。申請書およびその他の必要書類は必ず郵送してください。電子メールやファックスによる申請は受け付けておりません。

IIEからの申請情報。 大学ごとに異なる入学の条件や入学申込手続き、並びにJapan-IMF スカラシップに関して承認済みである北米の大学および研究プログラムに関する情報は、IIEから提供可能です。関心を持たれた学生各位は、選択された大学にも直接お問い合わせください。過去に在籍した大学や、各国に所在する米国およびカナダの大使館も有用な情報源となるかも知れません。

連絡先。 本プログラムに要求される条件を満足する学生は、本カタログに記載されたIIE事務所から詳細の情報を入手してください。IMF Instituteへの電子メール (japanimfscholarship@imf.org) または「The IMF-Japan Scholarship Program, IMF Institute, 700 19th Street, NW, Washington, D.C. 20431, U.S.A.」宛ての郵便によるお問い合わせも可能です。申請書は、ニューヨークのIIEのワシントンD.C.事務所宛てに郵送 (宛先: Japan-IMF Scholarship Program, Institute of International Education, 1400 K Street, N.W., Washington, D.C., 20005, U.S.A.) または電子メール (japanimfscholarship@iie.org) で、あるいは本カタログ末尾の現地IIE事務所までご提出ください。

国際通貨基金およびIMF Instituteの追加の情報に関しては、IMFのウェブサイト (<http://www.imf.org>) をご覧ください。国際教育協会に関しては、ウェブサイト (<http://www.iie.org>) をご覧ください。



「Japan-IMF スカラシップ・プログラムを通じて、私は『試練』と『友人』という二つの貴重な資産を授かりました。高度に知的な環境と共に現実世界の経験をも提示してくれるIMFに魅力を感じました。

国際通貨基金
エコノミスト、
植田健一氏



レズリー・リップシッツ氏 (IMF Institute 局長) と 斎藤美香氏 (IMF Institute エコノミスト、元Japan-IMF 奨学生)

Japan-IMF Scholarship Program for Advanced Studies 2005–2007 Application Form

Mr. Mrs. Ms. Male Female

First Name

Middle Name

Family Name/Surname

Date of Birth

Day

Month

Year

Nationality (if dual citizenship, state all that apply)

Street Address

Postal Code

City/Town

Country

E-mail address

Telephone number

Facsimile Number

Education (Begin with the most recent school or university)

University

Degree/Certificate

Major Subject(s)

Language of Instruction

From

To

University	Degree/Certificate	Major Subject(s)	Language of Instruction	From	To

Current Employment (If applicable)

Position

Agency

From

To

Position	Agency	From	To

Graduate Record Examination (GRE)

(If you have not taken the GRE test, please give your registration number and planned test date.)

Scores: Q _____ V _____ A _____ Test Registration number: _____ Date of Examination: _____

Test of English as a Foreign Language (TOEFL); International English Language Testing System (IELTS)

(If you have not taken either test, please give your registration number and planned test date.)

Score: _____ Test Registration number: _____ Date of Examination: _____

Cumulative GPA (from current or most recent study program)

GPA (out of 4.0): _____ Other: _____ Date: _____

University: _____ Degree Program: _____

In order of preference, please list all North American universities to which you have applied for a Doctoral program, and the date you expect to be notified of admission. Please attach a copy of your application to one of the universities.

University

Major Subject

Expected Notification Date

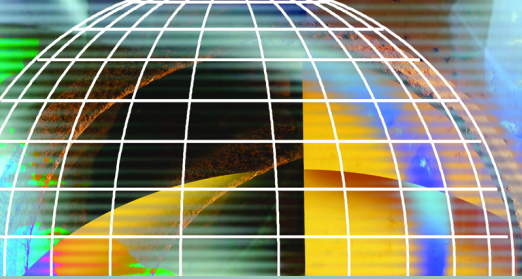
University	Major Subject	Expected Notification Date

How did you find out about this Program?

I certify that these statements are true. I understand that the purpose of this scholarship is to prepare students to join the IMF staff, if selected, on completion of their studies. I also certify that I am in good health, and free from any pre-existing medical condition that could impair the completion of my studies and potential employment at the IMF.

Signature of Applicant

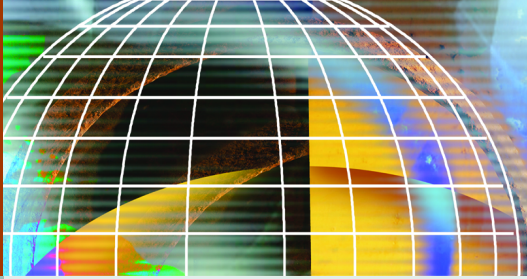
Date



Ph.D. in Economics at North American Universities

この申請書を切り取り、（申請者の説明書、成績証明書、およびその他の資料と共に）
IIEのアジア現地オフィスまたは米国のIIEワシントンD.C.事務所
（宛先：Japan-IMF Scholarship Program, Institute of International Education,
1400 K Street, N.W. Washington, D.C. 20005, U.S.A.）に
2004年12月31日までに到着するように郵送すること。

JAPAN-IMF SCHOLARSHIP PROGRAM FOR ADVANCED STUDIES



Japan-IMF Scholarship Program

Institute of International Education (IIE) の連絡先

日本

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場2-1-2
文際交流協会
担当：下川 泉
電話：(81) 3-3209-4971
ファックス：(81) 3-3209-4993
電子メール：bunsai@bunsai.net

香港

Ms. Katherine Fung-Surya, Director
Institute of International Education/
Hong Kong
Rooms 601-602, General Commercial
Building
156-164 Des Voeux Road
Central Hong Kong
電話：(852) 2-603-5771
ファックス：(852) 2-603-5765
電子メール：iiehk@cuhk.edu.hk

インドネシア

Dr. Irid Agoes, Director
Indonesian International Education
Foundation
28th Floor Menara Imperium, Suite. B
Metropolitan Kuningan Superblok Kav. 1
Jl. H.R. Rasuna Said
Jakarta, 12980 Indonesia
電話：(62) 21-831-7330
ファックス：(62) 21-831-7331
電子メール：scholarship@iief.or.id および
iief@indo.net.id

カザフスタン

Ms. Leila Yedygenova, Director
Ms. Elena Kudryavtseva, Program
Coordinator
Soros Educational Advising Center
171 Tulebaev St.
Almaty 480021
Kazakhstan
電話：(7-3272) 670766
ファックス：(7-3272) 670769
電子メール：rc@rc.soros.kz

韓国

Jai-Ok Shim, Executive Director
Korean-American Educational
Commission
168-15 Yomni-dong
Fulbright Building, Mapo-gu
Seoul 121-874, Korea
電話：(82) 2-3275-4000
ファックス：(82) 2-3275-4028
電子メール：admin@fulbright.or.kr

キルギス共和国

Ms. Anara Jamasheva, Senior Educational
Advisor
IREX-Bishkek Educational Information
Center
265A Chui Prospect, Rooms 104/108
Bishkek, Kyrgyz Republic 720071
電話：(996) 312-61-08-02
ファックス：(996) 312-61-08-36
電子メール：eic@freenet.kg

カンボジア、ラオス、ミャンマー、マレー シア、シンガポール、およびタイ

Dr. Chalintorn N. Burian, Regional
Director
IIE/Southeast Asia
6th Floor, Maneeya Center North
518/3 Ploenchit Road, Pathumwan District,
Bangkok 10330, Thailand
電話：(66) 2 652 0653
ファックス：(66) 2 652 0633
電子メール：iiethai@bkk.iie.org
郵便の宛先：GPO Box 2050
Bangkok 10501, Thailand

タジキスタン

Ms. Matluba Mamajanova, Educational
Advisor
ACCELS Dushanbe
105, Rudaki Apt. 13-14
Tajikistan, Dushanbe 734025
電話：(992) 372-2121-03
ファックス：(992) 372-2117-95
電子メール：
mmamajanova@americancouncils.tj

トルクメニスタン

Ms. Maisa Khudaiberdieva, Educational
Advisor
EAC/American Councils for International
Education
Gerogly Street 48/A, 2nd floor
Ashgabat 744000, Turkmenistan
電話：(99312) 39-29-06/35-42-27/39-29-18
ファックス：(99312) 34-26-34
電子メール：eacashgabat@online.tm

ウズベキスタン

Ms. Fazilat Khalilova, Senior Educational
Advisor
ACCELS Educational Information Center
ul. Uzbekistanskaya 80, Room 203
Tashkent, Uzbekistan 700027
電話／ファックス：(998) 3712-139-45-92
電子メール：accels@advise.bcc.com.uz

ベトナム

Mr. Thaddeus A. Hostetler, Director
IIE/Vietnam
Tung Shing Square, Room 505
2 Ngo Quyen
Hanoi, Vietnam
電話：(84) 4-935-0412
ファックス：(84) 4-935-0418
電子メール：iiehn@iievn.org

IIEのワシントンD.C.事務所

Ms. Lesley O'Malley, or
Program Officer in Charge
Japan-IMF Scholarship Program
Institute of International Education
1400 K Street, N.W.
Washington, D.C. 20005-2403
U.S.A.
電話：(1) (202) 326-7760
ファックス：(1) (202) 326-7642
電子メール：japanimfscholarship@iie.org



2005-07年次

I n t e r n a t i o n a l M o n e t a r y F u n d

Japan-IMF Scholarship Program



北米の大学院における経済学博士号の取得